## 復活節第1週(イースター) 主日礼拝

2015年4月5日 第一礼拝(8:00~) 聖餐礼拝(10:30~) 夕拝(19:30~) 前 奏 聖餐の招詞 ※賛 新聖歌46「わが主よ 今ここにて」 ・・・・・・・・・ ー 聖書交読 交読文53「ルカの福音書第22章」(新聖歌921頁)・・・・ー 同 者 分 感謝の賛美 新聖歌117「栄えの主イエスの」・・・・・・・・ー 『マルコの福音書』 1 6 章 1 - 8 節 (新約103頁) …… 司 聖書朗読 -----<del>-</del> 黙 説 「恐ろしさを越えて」 ………… 近 伸之牧師 黙 同 ※応答の替美 新聖歌257「キリストは生きておられる」・・・・・・・・ー (新聖歌 5 5) ..... — 感謝の献金 同 感謝 祈祷 諸 報 告 新聖歌62「天つみ民も」・・・・・・・・・・・・・・ 一 ※頌 栄 の 替 美 新聖歌54「主の祈り」・・・・・・・・・・・・・・・・ー ※派遣の賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 近 伸之牧師 ※祝福の祈り ×後 奉

(※印は、からだの不自由な方以外は、ご起立ください)

会:近 伸之牧師 音響・映像:片山 C S 担 当:片山 初子姉 勝三兄 会:小川 栁子姉 演奏・操作:横山 洋平兄 餐:横堀 正美兄 配 説教の録画:山崎 敬典兄 除: 小林 洋子姉

#### 説 教 メ モ

- 1. 女性たちは、イエスの墓に向かうことがどれだけの危険を伴うのかを想像できないほど愚かではない。し かし彼女らを墓へと赴かせたのは、恐れにまさる慕わしさである。キリストの生き様、そして死に様が彼女 たちを動かしていた。私たちもまたみことばからイエスを慕い求めるとき、内側から力がわき出してくる。
- 2. イエスの墓は巨大な石で封じられ、また入口にはローマの精兵が見張りをしていた(マタイ27:62-66)。 しかし女性たちが主のために一歩踏み出したとき、すでに神は障害を打ち破ってくださっていた。復活と は、ただ死人が生き返ることではない。立ち上がることのできない者を立ち上がらせる、神の奇跡である。
- 3. これほどの信仰を証しした女性たちだが、「恐ろしかった」(8)ために、「だれにも何も言わなかった」。本 来、復活とは恐ろしいもの。それは人間の常識を遥かに超えている。だが彼女たちは、何も言わないまま ではいられなかった。恐れを突き抜けた先にこそ、喜びがある。私たちも、喜びの知らせを伝えていこう。

個人、団体からの来信|

教団定期便/ラリー連絡会の議事録/『PBAだより』vol.637/三浦綾子読書会伝道講座のご案内/ 敬和学園大学より、「カレッジレポート」第81号、「生涯学習ガイドブック」、大学創立25周年記念会の案内ノ

新潟山形宣教区会議の開催公示(4/21火 19:00-21:00 新潟福音教会にて)			
5		先週の集	会 出 席 者 数
3/29(日)	教会学校	幼児男子 小学男 <b>幼児女子1 小学</b> 3	男子- 中学男子- 高校男子- 子ども 成人男性- な子1 中学女子- 高校女子- 2名 成人女性1
3/29(日)	第一礼拝 第二礼拝	男2 女4 計6 男10 女17 計27 子5	
	夕 拝	男1 女- 計1	4/1(水) バルナバ祈祷会 男3 女5 計8
4/3(金)   しゃべり場タビタ   男- 女3 計3 子   4/3(金)   金曜祈祷会   男- 女4 計4			
諸集会のご案内			
聖句書道教室			※次週より、毎月第二月曜日に行います。
4/6(月) 20:00~ 月曜家庭集会			山﨑岩雄兄宅
4/8(水) 19:30~ 阿賀野祈祷会		阿賀野祈祷会	教会堂   司 会:片山 初子姉
4/10(金) 13:30~ しゃべり場タビタ		しゃべり場タビタ	渡辺智子姉宅問合先:小山千春姉
4/10(金) 夜 金曜祈祷会		金曜祈祷会	教会堂
4/12(日) 復活節第2週			
第一礼 8:00~	拝 司 説 教	会	音 響
教会学校 9:00~ 担当:小林洋子姉		当:小林 洋子姉	

司 会:伊東 一馬兄 |音響・映像:片山 | 勝三兄 | 感謝祈祷:佐藤 | 鈴子姉 第二礼拝 10:30~ 集 会:横堀 信子姉 |演奏・操作:横山 洋平兄 |説教の録画:山崎 敬典兄 |掃 除:小山 千春姉

主日の予定 賛美練習 午後2:00~ 指導:木南明子先生

礼拝について 開会:8 「七日の旅路」 感謝:131「仰げや輝く」 (通常礼拝) 応答:259「聖いふみは教える」 頌栄:63「父 御子 御霊の」

報

説 教:近 伸之牧師 タ拝19:30~ 司 会:近 伸之牧師

## 1. 礼拝の感謝

9:00~

聖餐式そして復活節の礼拝を感謝します。礼拝後は、CS教師会そして定例役員会などを行います。太 夫浜需園での召天者記念会は、26日(日)の午後に行いますので、よろしくお願いいたします。

告

## 2. 各行事の案内

- ・今月29日(水・祝)新潟聖書学園にてバザーが開催されます。参加される方は会堂出入り口にある 参加者表にご記入ください。家族もしくは個人で行かれる方々は配車欄にその旨お書きください。
- ・5月 15日(金)、ホテルオークラ新潟にて「横田早紀汀さんを囲む昼食会」が開催されます。出席を希 望される方は、掲示してあるピンク色の参加者表にご記入ください。

### 3. 賛美練習について

次週より、木南先生の指導のもと賛美練習をします。横田早紀江さんを囲む昼食会では、有志にて新 曲「愛はあきらめない」も歌います。斉唱用のCDと楽譜および歌詞のプリントがありますので、練習を重 ねていきましょう。

「NGからGOODへ」村上宣道 (『ライフ・ライン』メッセージ集より)

テレビの番組にはNG特集というのがあり、な かなかうけているそうです。NGは本来、放送用 語ですが、NO GOODを縮めたことばで、よくな い、だめという意味です。ですから、本当は放映で きないはずの失敗作なのです。そういうNG場面 に人々が親しみを感じるのは、自分自身の人生 や生き方にもずいぶんNG部分が多いということ を、お互いがよく知っているからではないでしょう

ところで、聖書にもNG場面がたくさん出てくる のをご存知でしょうか。

まず、神による天地創造や人類創造のあとに 出てくるのが、アダムとエバの失敗、続いては、息 子のカインが弟のアベルを亡きものにする、とい うような場面から聖書は始まっているのです。

あの洪水物語の立役者ノアにも、信仰の父祖 と仰がれるアブラハムにも失敗がありました。イス ラエルの歴史にとって忘れられない人物といえ ばモーセとダビデですが、彼らの生涯も決して順 調ではありませんでした。モーセも失敗して一時 身を隠していましたし、神と民から厚い信任をうけ ていたダビデでさえ、今でいう不倫の罪を犯して しまったと聖書にあります。

新約聖書を見ても弟子たちの失敗談はたくさ んあります。特に弟子のリーダーだったペテロ。こ の人は三度までもキリストを拒んだのです。それ こそカットしてほしい場面ですね。

聖書は真実の書ですから、人間の弱さや失敗 をあからさまに私たちに告げています。それは、人 間のNG性をあきらかにするとともに、どんな失敗 からでも神さまは立ち上がらせてくださるのだとい うことを、私たちに教えてくださるためです。

聖書の中に「彼はいたんだ葦を折ることもなく、 くすぶる燈心を消すこともない」(『マタイの福音 書』12章20節)とありますが、どんな失敗の人生 をも、神さまは必ずそこから立ち直らせ、GOOD な人生にしてくださいます。

それが、福音であり、救いだからです。

毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。 ☆24時間テレホン『でんわ世の光』 025(272)3592





## 4/11(土)「天を見上げて」Yasusakuさん

■メッセージ:原田憲夫

東京都青梅市に住むアート作家・Yasusakuさんは、フォト(写真)とコラ ージュ(貼り絵)を組み合わせた独自の手法を用いて作品を制作し、国内外 のコンクールなどで受賞している。

自分自身の内面を表現しているというYasusakuさんの作品を紹介する とともに、お話を伺う。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGIN。ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、 『ライフ・ライン』の協力教会です。



## 2015年度教会目標

2015年4月5日

# 「心から進んで」

年間目標 それぞれに違った賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ 「彼らはそれを進んでささげるささげ物として【主】に持って来た」(出エジプト35:29)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう 「アジヤに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として 「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

## 日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会(牧師 近 伸之)

TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155 ホームページ: http://www.toyosakakvokai.com

電子メール: info@tovosakakvokai.com ブログ: http://tovosakakvokai.seesaa.net

